たんぽぽ

第63号 三州病院広報誌 2015年新春号

院長あいさつ

あけましておめでとうございます。

去年は国内では衆議院選挙での自民党圧勝、消費税8％に、集団的自衛権の閣議決定、海外ではイスラム国の樹立とその国の戦闘員の残虐な殺人行為、エボラ熱の猛威と、紙面を賑わしましたが、パキスタンの少女マララさんのノーベル平和賞、青色 LED で鹿児島の赤崎勇さんら日本人3人がノーベル物理学賞を受賞されたのは久々の明るいニュースでした。さて我々の関心ある医療制度でも去年6月に“医療介護総合確保推進法”が6月に施行され、その中で核をなすのが“病床機能報告制度と地域医療構想”です。病床機能報告により、適正な供給体制を作るのが主眼です。当院も現在の病院機能が維持発展でき、地域の皆様に今まで以上に安心して頂ける病院になるように鋭意努力しているところです。当院は、がんの手術、術後化学療法、術後のフォロー、そして緩和ケアと積極的に行っていますが、今後、今まで以上に、医療と介護を一体として捉え、病院の体制を整備して参ります。

医療の中心は地域にあるとのコンセンサスのもと地域の皆様のニーズに寄り添えるよう今年も努力して参ります。

皆様にとって今年も良いお年でありますように。

医療法人 倫生会 三州病院

基本理念

「患者さま中心の質の高い医療の提供」

医療方針

「質の高い医療の提供」をコンセプトに

1）消化器・循環器・乳腺・肛門疾患を中心に質の高い医療の提供を行います。

2）疾患の予防、的確な診断・治療、および緩和ケアまで、一貫した医療を行います。

3）患者・家族のニーズに沿った医療と緩和ケアに積極的に取り組みます。

2015 年度 活動目標

“責任を持って自分の仕事をしよう”

1. チーム医療
2. 自己啓発
3. ワーク・ライフ・バランスの実現

理事長・院長 横山憲三

副院長あいさつ

昨年は、平成 26 年医療報酬改定に対する対応に追われ、職員一同にとって嵐のような1年であったように思います。しかし、看護必要度、データ提出加算をはじめ、難題に対して皆で協力し、幾度にも及ぶ話し合いを行い、前向きな意見を出し合い、何とか方向性が見えてきました。

急性期病棟は業務改善に取り組み、産みの苦しみを乗り越え、12月からは山下美穂子新師長を迎えました。今年はさらなる成長、発展の年になるはずです。

「患者さま中心の質の高い医療」を理念に、外来、検査、急性期病棟、緩和医療まで一貫した医療を行うためには、国の施策に踊らされず、地に足をしっかり下ろしたプロの組織、チームであることが求められます。

職員一同、日々切磋琢磨し、医療のプロとして個人としても、組織としても成長していける年にしていきましょう。

副院長　石田実雅

緩和ケア病棟医長あいさつ

2014 年は皆さまにとってどの様な年でしたか？

2014 年も多くの患者さま・ご家族のお世話をさせていただきました。当院は「患者様中心の質の高い医療の提供」を理念としております。

先ずは「病気をしっかり診断し、上手に治すこと」、そして「慢性疾患などの治らない病気の場合でもその病気が日常生活に支障を及ぼさないこと」と考えております。

その為には、今年も患者さま・ご家族の声に耳・目・声を傾け聴き、スタッフ一丸となり医療を通して地域の皆さまの生活を支えていきたいと思います。

今年も宜しくお願い申し上げます。

緩和ケア病棟医長　横山晶子

事務長あいさつ

昨年は2年に一度の診療報酬改定があり、改定に伴う院内の体制、設備を整えるのに追われた1年であったように思います。

今後も医療業界、介護業界がどのように移り変わっていくか動向を見定めながら病院を運営していかなければなりません。当院は、どのような制度改革があろうとも、患者様中心の質の高い医療が提供できるように、全職員で取り組んで参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

事務長　中吉　大地

外来 今村師長あいさつ

皆様におかれましては穏やかな新年をむかえられたこととお喜び申し上げます。
外来では、消化器・循環器・乳腺・肛門疾患を中心に鹿児島大学・宮崎大学との連携で肝臓・肺・糖尿病の専門外来を行っています。
質の高い外来診療を行い、地域住民の皆様方の健康を維持増進できるようスッタフ一同お手伝いさせていただこうと思っています、今年もどうぞよろしくお願いいたします。
尚、外来診療は予約制にて午前中となっています。午後は、手術や検査にて外来診療担当医が少なくなりますので、診療体制をご確認の上、午前中の来院をお願いいたします。

外来看護師長　今村美春

急性期病棟 山下師長あいさつ

平成 27 年がスタートし　今年 1 年どんな年になるのか期待でいっぱいです。
急性期病棟では、消化器、循環器、乳腺、肛門疾患の患者様の治療、療養の場として安全にかつ安心して入院生活が送れる環境を提供していきたいと思っております。
私達も 1 日 1 日を大切に、患者様との出会いを楽しみに、看護できる喜びを感じながら日々成長していける様努力すると共に、地域の皆様の健康を支えていくことが出来るよう頑張って参ります。
今年もよろしくお願い致します

急性期病棟師長　山下　美穂子

緩和ケア病棟 久保田師長あいさつ

昨年は国の方針が大きく変わり、病院全体も変化を余儀なくされた一年でした。今年は更なる変化を求められるかもしれませんが、職員と一緒に一丸となって向かっていく気持ちでおります。
緩和ケア病棟においては、看護の基本を振り返る一年となりました。当たり前のことを当たり前に行える、人としての基本に立ち返った看護を今年もスタッフと共に行っていきたいと思います。
今年もどうぞよろしくお願い致します。

緩和ケア病棟　久保田　優子

ローズの会

H26 年 11 月 8 日、さくらホールにてローズの会が開催されました。ローズの会は、乳癌で手術された方や治療されている方、療養されている患者さんを対象に年に1回開催しています。

今年は 10 名の参加があり、当院副院長の晶子先生より「リンパ浮腫のケアについて」というテーマで講義がありました。その後スタッフと共に実技を行いリンパ浮腫のケアを実践されていました。茶話会では、日頃の不安を話したり、世間話をすることで「参加して良かった」「安心できた」「楽しかった」などの声が聞かれました。

乳癌の患者さんの為に、日頃の不安を話したり、情報交換をしたり、病気についての知識を深めたりできる機会になればと思い毎年開催しております。ぜひ気軽にご参加ください。お待ちしております。

リンパ浮腫ケア委員会　竹下智美　豊満悦子

三州病院　忘年会

12 月 22 日、今年も一年の締めくくりとして、ホテル中山荘のルーチェにて忘年会が行われました。一年間の労をねぎらいながら、飲んで踊って楽しい一夜を過ごしました。急性期病棟は昨年の出し物は最下位でしたが、今年は三位でした！（二位と同点）。来年こそは優勝をもぎ取りたいと思います。

急性期病棟　看護師　天本　和哉

クリスマス会

年の瀬を迎え慌ただしい日々をお過ごしのことと思います。そんな中、緩和ケア病棟でもクリスマス会が行われました。スタッフによるハンドベルや、合唱などあり患者様と一緒に歌い、手作りのワッフルやぜんざいも好評でした。参加できない方々のお部屋でもサンタや、トナカイに扮したスタッフによるプレゼントやボランティアの方によるバイオリンの演奏もあり、患者様やご家族にも大変喜んで頂きました。多くの患者様、ご家族の方々に参加して頂き聖なる１日を笑顔で過ごすことができました。

緩和ケア病棟　看護師　　宮島瑠一

餅つき大会

12 月 26 日、天気にも恵まれた暖かい中、地域の皆様や患者様と、その家族やスタッフ一同と共に餅つき大会が行われました。餅つき大会は、もち米の匂いや炭火で焦げた匂いでいっぱいで、参加者の賑やかな会話が飛び交っていました。お餅は、あんこ餅、きなこ餅、しょうゆ味のものが振る舞われ、中でもあんこ餅は人気がありました。もちろん私も皆様とおいしく頂きました。餅つき大会に参加して下さった皆様、ありがとうございました。

急性期病棟　看護師　黒木靖子

ヨガ体験

11 月から月に1回職員の為の三州ヨガ教室が始まりました。集中して自分の身体と向き合うことで、心も身体もリフレッシュして仕事へ取り組めています♪日頃なかなか運動もせず身体も硬い私ですが、ヨガの心地よさにすっかりはまってしまい、教わったポーズや呼吸法を自宅で実践している毎日です。スタイル向上も密かに期待しているところですが･･･そこはそっと見守っていて下さい。

事務部主任　上間瑞絵

平成27年　三州健康教室講演予定（上半期）のお知らせ

三州健康教室		
平成27年　年間計画　― 上半期 ―		
1 月 16 日(金)	誤解が多い？感染症 ～風邪・インフルエンザ熱・エボラ出血熱～	当院副院長 内科　石田　実雅　先生
2 月　20 日(金)	家族が癌になったとき	当院緩和ケア病棟看護師 師長　久保田　優子
3 月 20 日(金)	心の健康	当院臨床心理士 渡邉　千晶
4 月 17 日(金)	腹腔鏡手術	当院外科部長 外科　林　知実　先生

当院では平成 14 年より毎月一回、地域の方々の健康維持・増進を目的とし健康教室を開催しています。 どなたでも参加できます。
参加費は無料ですが、資料の準備がありますので参加ご希望の方は、電話または来院時に受付へ申込み下さい。
皆様のご参加をお待ちしております。

三州健康教室スタッフ一同

編集後記

あけましておめでとうございます。本年も三州病院広報誌を宜しくお願いいたします。
今年もより一層多くの方々に広報誌とホームページをご覧いただけるように担当者一同、精進してまいります。三州病院のタイムリーな情報をお届けしますので、ご期待ください。

文責：川畑里美

（財）日本医療機能評価機構 Ver.6 認定施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
（医）倫生会　三　州　病　院
消化器病センター
住　所：宮崎県都城市花繰町３街区 14 号
ＴＥＬ：(0986) 22－0230　ＦＡＸ：(0986) 22－0309
Ｅメール：sanshu2@mx71.tiki.ne.jp
ホームページ：http：//www.sanshu.org
ホームページ・広報誌委員会責任者：貴島亮